

本申請書に次の書類を必ず添付して下さい。1) 履歴書、2) 趣旨書、3) 推薦書2通、4) 受入教育機関との交信文書のコピー、5) 受入国／受入教育機関の言語を使用して公式・非公式に受けた研修や経験の要約文(申請者の母国語と異なる場合)。これらの書類なしに提出された申請書は、不備とみなされます。

申請者はこれより下に記入しないでください。

クラブによる推薦

推薦するロータリー・クラブは、地区の提出期限に従い、地区奨学金小委員会に申請書類一式を提出しなければなりません。

大学教員のための補助金の各受領者には、派遣側のロータリアンがアドバイザーとして任命されます。このアドバイザーは知識豊かなロータリアンで、補助金支給期間前・中・後を通じて教員の情報源かつ相談役となります。

クラブ会長は、申請者が補助金を受領した場合の派遣側アドバイザーになるよう以下に挙げられたロータリアンに依頼し、地区ガバナーにこのロータリアンを推薦します。

派遣側アドバイザー _____

住所 _____

電話 _____ 自宅勤務先 _____

ファックス _____ Eメール _____

ロータリー・クラブ _____

クラブ会長 _____

氏名をタイプまたは活字体でご記入ください

署名 _____ 日付 _____

地区による推薦

以下の面接報告書は、地区選考委員会が記入するものです。大学教員のためのロータリー補助金は、特別な指定がない限り、地区財団活動資金(DDF)が使用されます。

ロータリー地区 _____ 地区が受理した申請の総数 _____

面接日 _____ 面接にかかった時間 _____

委員会が抱いた印象 _____

地区選考委員会委員長 _____

氏名をタイプまたは活字体でご記入ください

署名 _____ 日付 _____

以下に署名を必ずご記入ください。

地区ロータリー財団委員長氏名 _____

氏名をタイプまたは活字体でご記入ください

署名 _____ 日付 _____

地区ガバナー _____

氏名をタイプまたは活字体でご記入ください

署名 _____ 日付 _____

地区選考委員会は、本申請書をロータリー財団に提出する前に、委員会用控えとして本申請書のコピーを取るよう要請されています。地区が推薦する全申請書は、教務期間の前年の10月1日までにロータリー財団が受理しなければなりません。